

Gamma Doserate / X-ray Monitor

ガンマドーズレート / X線 モニター

LB126

測定器と操作部が一体になった軽量・簡単操作のドーズレートモニターです。1cm線量当量※を表示させます。15台以上のデバイスを接続し専用ソフトウェアによって一括モニター管理する事も出来ます。



LB126
ガンマドーズレートモニター

LB126 ガンマドーズレートモニター

検出器	高感度比例計数管
単位	$\mu\text{Sv/h}$ 、 $\mu\text{Gy/h}$ 、mrem/h
エネルギー範囲	30KeV ~ 1.3MeV
測定レンジ	50nSv/h ~ 50mSv/h
メモリ	1000データ
外部出力	RS232C及びRS485
使用温度	-10°C ~ +40°C
サイズ	370x 93mm
重量	940g



※1cm線量当量

放射線被ばくによる、がん、白血病などの発症及び遺伝的影響を評価する基本量は実効線量当量です。しかしこの値は直接測定できないため、放射線被ばくの管理基準となる量が必要となります。ICRU（国際放射線単位測定委員会）は1cm線量当量を提案し、この値は国際的に広く使用されています。放射線管理上もとても重要なX線及びガンマ線を人体組織が受けた場合、被ばく線量が最も高いのは人体表面ではなく人体組織のある深さになります。1cm深さの被ばく線量を評価の基準とすれば、常に実効線量当量より高い値となり、安全余裕をもって被ばく管理を行うことができます。

LB132 (TOL/F) / LB123-H10

X線の測定にも対応した最新式のドーズレートメーターです。LB132は2つの測定レンジを切り替えることが出来ますので、低エネルギーのX線も高感度に測定できます。



LB132 (TOL/F)
 γ 線・X線モニター

LB132 (TOL/F) γ 線・X線モニター

エネルギー範囲	10keV ~ 7MeV
測定レンジ	Doserate : 100nSv/h ~ 100Sv/h Dose : 10nSv ~ 500 Sv (2モード切り替え式)
メモリ	250データ
外部出力	シリアルポート
キャリブレーション	標準線源内蔵

LB123-H10 γ 線・X線モニター (コンビネーションタイプ)

(スケーラーはP4-5参照)	
エネルギー範囲	30keV ~ 1.3MeV
測定レンジ	Doserate : 50nSv/h ~ 10mSv/h Dose : 100nSv ~ 1678mSv

LB111 / LB112

特定エリアのドーズレートを測定するエリアモニターです。2チャンネルで検出器を接続可能で、測定データの保存、ネットワーク接続もでき、幅広い用途に利用出来ます。

ご使用の目的にあわせて γ ・中性子測定用検出器（比例計数管、GM管、電離箱式）からお選び頂けます。



LB111
エリアドーズレート
測定システム

LB111 エリアドーズレート測定システム

検出器	比例計数管、GM管、電離箱式から選択可
測定対象	ガンマドーズレート及びドーズ
エネルギー範囲	20keV ~ 3MeV (プローブによる)
測定レンジ	$10^{-1} \sim 10^4 \mu\text{Sv/h}$ (プローブによる)
サイズ	本体 : W240x D195x H202mm 検出器 : $\phi 45 \times 220\text{mm}$

※レンジは検出器により異なります。お問い合わせ下さい。

新タイプのデュアル検出器搭載可能モデル (LB112) もございます

